

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
1	一般	9	1	1	234消防力の強化	警防業務に要する経費	警防課	○		①救急車が到着するまでの間、現場に居合わせた人により効果的な応急手当が実施できるよう、市民及び各種団体を対象に救命講習を実施する。 ②継続的に講習会を開催し修了者を増やしているが、更なる受講者の拡大のため効果的な広報活動等の実施を検討する。	13,488	13,231	6精査・検証	①継続的に取り組み検証し、対応することが安全に暮らせる社会につながる。 ②継続的に講習会を実施することにより、講習修了者を増やす。	14,958
2	一般	9	1	1	234消防力の強化	大規模災害時応援に要する経費	警防課			①大規模または特殊な災害時において被災地の消防力では対応困難な場合に緊急消防援助隊、千葉県広域応援隊を被災地に派遣し、災害対応活動、復興復旧対応など、応急災害対策を実施する。 ②今後、防災に対する危機管理体制はさらに進むことが予測されることから人員、資器材、燃料、食料の維持管理を含め、派遣体制の充実に努める必要がある。	0	0	6精査・検証	①消防組織法に規定される事業で継続的に取り組む必要があり、維持管理にとどまらず、進歩することが災害対応力の強化に繋がるため。 ②備蓄食料の管理及び更新、燃料の確保を実施する。	699
3	一般	9	1	2	234消防力の強化	消防団運営に要する経費	警防課	○		①各種災害に出動して中心的な役割を果たす消防団を維持するため、計画的な運営を図るとともに、取り巻く環境を整備する。 ②環境整備及び広報活動の拡充を行い、団員の減少に歯止めをかけ人員を確保する。	24,039	27,433	6精査・検証	①危機管理体制や地域防災力の向上など、防災に関する市民ニーズは上昇傾向にあり、今後、さらに高まると予測できるため、継続して行う必要がある事業である。 ②消防団施設の維持管理及び、団員確保のための広報活動の拡充を図る。	29,260
4	一般	9	1	2	234消防力の強化	消防団装備品整備事業	警防課	○	○	①消防団員が効果的な活動を行うために、消防団装備品の充実強化を図る。 ②消防団装備品整備事業として、後期基本計画第3次実施計画に計上し、平成27年度から平成31年度にかけて計画的に装備品を整備する必要がある。	0	4,788	6精査・検証	①消防団装備品の充実強化に関しては、平成27年度から計画的に進めているところであり、今後もこれに係る手続きを進める必要がある。 ②消防団の装備品について「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」による消防団装備品の更新及び日本防災協会認定品への防火衣の更新を行う。	980